

オリンパス株式会社



問合せ先

オリンパス株式会社 人事 ダイバーシティ
 沖元 享正 03-3340-2284

取組概要

1. 人の流れに関する取組

- 管理職から率先した在宅勤務取得促進
- フレックスタイムによる時差出勤

「朝イチ・Go!! フレックス運動」

- 年休計画化と5日間のクリエイティブホリデー

2. 普及啓発

- ポスター掲示や関係会社への働きかけ

3. モノの流れに関する取組

輸送検証実験を実施

- ①国内輸送
 - 輸送時間などのデータ取り
- ②国際輸送
 - 配車やコンテナ積出時間の調整
 - 渋滞回避ルートやフライト調整
- ③過去の国際大会事例の検証



7/26 16:25 状況

〈社内推進体制〉

- 人事部門とSCM部門が両輪となり、製造・調達・営業・秘書・内部統制などの関係部門にも協力を依頼
 ※SCMとは、サプライチェーンマネジメントの略で物流部門のこと。



関係する部門

〈運用上の工夫〉

- 在宅勤務の促進は、管理職から取り組むのが効果的
- ポスターやサインージなど視覚的な促進を加えた
- 物流は本番を想定した、計測・実証実験に取り組んだ

〈効果・実績〉

- 管理職の在宅勤務実施アンケートの結果、利用者の30%が通勤時間の有効活用と疲労軽減利用者の23%が集中して業務ができた等と回答し、全体の84%が効果を実感したコメントであった。2020年夏の取組み意向は、モバイルワーク、時差出勤、年休取得を利用するとの回答を得られ、風土醸成のきっかけとなった。

- 輸送検証実験の結果、大きな混乱はなく、スムーズな物品移動ができた。輸送時間の計測にも大きな問題は出ないことを確認できた。